

## まえがき

まえがきを書こうと机に向かっていきます。

正直出版することに後悔もあります。

私に本を書く価値があるのか、お前の人生「なんぼのもんじゃ」という心の声も聞こえてきます。頭に浮かぶ過去の出来事に、これを書くところのことも暴露しなければならなくなる。

このことは言いたくないなあ。

などなど、頭の中は大混乱です。

でも、今しかないと感じたのも事実です。

前立腺がん罹患したのも理由の一つなのですが、68歳というあとがない年齢が動機として大きいと思います。

そして、あとで詳しく書きますが、私が神仏と交わした3つの約束の一つが現実となる怖さもあるの

です。

いろんな方のブログ記事を読んでいるうちに、何気なく始めた私のブログ。

その記事に目を留めてくださったGalaxyBooksの山田さん。

その山田さんに背中を押され、やるだけやってみようと決意しました。

何より残り少ない私の人生に、挑戦する機会を与えてくださり、心から感謝しています。

この本は、私の大切な人のために、出版したいと考えました。

私が大切に思う人がどうしたら、この本に気づいてくれるのか。

そして、手に取って読んでくれるのか。

私の一番の望みは、その大切な人がこの本を信じ行動してくれることです。

さらに願うならば、大切な人の人生を良き方向へと変えてもらおうことなのです。

それを願いながら、私の知り得たことをまとめようと思いました。

「大切な人って誰！」と聞かれても誰だかわからないのです。

女なのか男なのかもわかりません。

ただ、世界中で私が一番好きな人で、私が一番その人の幸せを願っている。

そのことだけはハッキリとわかっています。

その大切な人が、この本を目にするとき、その方が苦しみの真ただ中にいて、もがき苦しんでいるときなのです。

その方のすることすべてが、うまくいかず親子関係の歪みから意地をはり、親の支援も受けられずに世間を妬みあがいている。

私が大切に思っている人は、そんな人生を送っているのです。

だから、この本を手にとられた方をお願いします。

あと少しこの先を読んでください。

もしかすると、あなたが私の探している人かもしれないからです。

今あなたは多額の借金があり、その総額さえもわからない。わかりたくないと思わずに逃げませんか。

多くの啓発本を読みさまざまなセミナーに参加し、一発逆転の特効薬を探していませんか。

この世が地獄で、死んだら天国と漠然としていますか。

ドシャ降りの雨の夜道が永遠に続くと思いませんか。

長い、長い真つ暗なトンネルを、見えない出口に向かって、必死に歩いている。そんな毎日をごくりませんか。

毎晩遅くまで飲み歩き、時に異性に逃げていませんか。

努力さえも無意味に感じ、「いざとなれば死んだらいいさ」なんて考えていませんか。

そして、自分の死が家族を守る唯一の方法だと思いませんか。

もし、全部があてはまるのであれば、この本はあなたのために書いたものです。

この本はむかし昔、あなたが再び人間として生まれたときのために、あなた自身が用意したもののなのです。

あなたは昔事業に失敗し、すべてをなくしました。

それを苦に飛び降り自殺を図りましたが、怪我をしただけの未遂に終わりました。

しかし、長い入院生活の中で、あなたは人生を豊かに生きる唯一無二の方法に気づきます。

その後のあなたは、この手法を実践に活用し、残りの人生は実に素晴らしく、豊かな人生となったのです。

この本にはあなたが、どん底からどのような方法で豊かになっていったのか。

その経緯を記しています。

今回、私が辿り着いた豊かに生きる技法について、詳細までは書けませんでした。

しかし、あなたにならわかる十分なヒントを書いています。

もし、あなたが、私が大切に思う人だと感じたならば、次のページへ進んでください。